

組分けテスト

- ※ 問題用紙は、(その1)から(その4)までありますから、注意してください。
 ※ 答えは、別紙の解答らん^{かい}に書き入れなさい。

1
32

次の□にあてはまる数を求めなさい。

(1) $5.8 \times 1.2 = \square$ (小数で答えなさい。)

(2) $1\frac{5}{8} + \frac{2}{3} = \square$

(3) $3 \times (81 + 351 \div 27) \div 6 = \square$

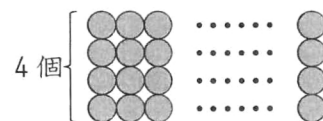
(4) $3\frac{1}{2} - \left(\frac{5}{6} + \square\right) = 2\frac{4}{9}$

2
80

次の問いに答えなさい。

(1) だいち君は毎日2.4kmずつ1週間走りました。走ったきよりの合計は何kmですか。小数で答えなさい。

(2) 32個のご石をぎっしりとならべて、右のような、たての個数が4個の長方形を作りました。一番外側のひとまわりにならんでいるご石は何個ですか。



(3) 運動会で、A、B、C、Dの4人が100m走をしました。その結果^{けい}について、次のことがわかっています。

- ・同時にゴールした人はいない。
- ・Aより先にゴールした人は2人だった。
- ・CはBより先にゴールした。
- ・DはAより先にゴールしたが1位ではなかった。

A～Dの順位^{しゅんい}をそれぞれ答えなさい。

- (4) 80まいのカードを兄，弟の2人で分けたところ，兄が持っているまい数は，弟が持っているまい数の5倍より8まい多くなりました。弟はカードを何まい持っていますか。
- (5) 分数Aがあります。分数Aの分子と分母の和は48で，分子に1をたしてから約分すると $\frac{2}{5}$ になります。分数Aを求めなさい。
- (6) 30と54と72の最小公倍数を求めなさい。
- (7) 折り紙が90まいあります。この折り紙を，子ども会で集まった生徒に配ろうと思います。これについて，次のことがわかっています。
- ・男子のみに，同じまい数ずつなるべくあまりが少なくなるように配ると折り紙は12まいあまる。
 - ・女子のみに，同じまい数ずつなるべくあまりが少なくなるように配ると折り紙は10まいあまる。
 - ・すべての生徒に2まいずつ配るには，折り紙は2まいたりない。
- 集まった生徒のうち，女子は何人ですか。
- (8) ご石を正方形の形にぎっしりとならべました。この正方形のたての辺にならぶ個数を1個増やし，横の辺にならぶ個数を4個増やして長方形にするには，ご石をあと99個ならべる必要があります。もとの正方形を作るのに，ご石を何個ならべましたか。

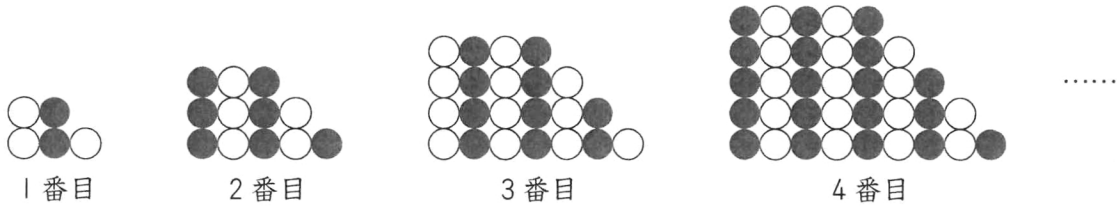
3

空のビンに，さとうを入れていきます。1本のビンにはさとうが0.38kgまで入ります。3.26kgのさとうを用意し，何本かの空のビンに入れていったところ，最後の1本だけはいっぱいにならず，それ以外のビンはどれもいっぱいになりました。そして，さとうが入ったビン(最後のビンもふくむ)をまとめて，ビンごと全体の重さをはかると8.3kgでした。空のビンの重さはどれも同じであるとして，次の問いに答えなさい。小数か整数で答えること。

- (1) さとうがいっぱいに入ったビンは何本できましたか。また，最後のビンにはさとうが何kg入りましたか。
- (2) 空のビン1本の重さは何kgですか。

4
16

あるきまりにしたがって、下の図のように白いご石と黒いご石をならべていきます。たとえば、1番目の図には白石が3個と黒石が2個の合計5個のご石が使われています。これについて、次の問いに答えなさい。



(1) 7番目の図には、白石と黒石が合計何個使われていますか。

(2) 20番目の図には、黒石が何個使われていますか。

5
16

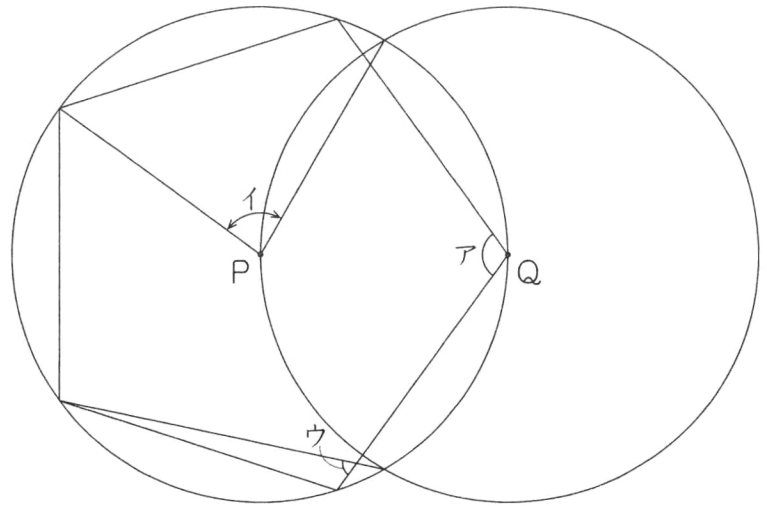
0より大きく $\frac{7}{8}$ より小さい、分母が72の既約分数について、次の問いに答えなさい。

(1) このような既約分数のうち、最も大きい分数を答えなさい。

(2) このような既約分数は、(1)の分数もふくめて全部で何個ありますか。

6
24

点P, 点Qをそれぞれ中心とする
同じ大きさの2つの円が, 右の図の
ように, たがいの中心を通るように
重なっています。また, 左側の円の
内部には, ぴったりと入る正五角形
と3本の直線がかかれています。こ
れについて, 次の問いに答えなさい。



- (1) 角アの大きさは何度ですか。
- (2) 角イの大きさは何度ですか。
- (3) 角ウの大きさは何度ですか。

7
16

A, B, Cの3つのバケツにそれぞれ水が入っています。はじめ, Bに入っている水の量はAに入っている水の量の3倍より4.5dL少なく, AとCに入っている水の量の合計は43dLでした。コップを1つ用意し, AとBからそれぞれコップ1ぱい分の水をくみ出して捨て, Cにはコップ1ぱい分の水を加えたところ, Bに入っている水の量は34dLになり, Cに入っている水の量はAに入っている水の量の3倍より1.4dL少なくなりました。コップ1ぱい分の水の量はすべて同じであるとして, 次の問いに答えなさい。小数か整数で答えること。

- (1) 最後にAに入っている水の量は何dLになりましたか。
- (2) 最初にCに入っていた水の量は何dLですか。